

八王子東 高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術 科 目： 音楽Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：長倉 千紘

使用教科書：（ ON! 音楽の友社 ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】芸術における基礎知識を理解したか。芸術に関する知識・技能は身についたか。

【思考力、判断力、表現力等】それぞれの作品の特徴を理解し、表現できているか。

【学びに向かう力、人間性等】芸術に興味を持ち、意欲的に取り組んだか。また、学んだことをいかして創作できたか。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識・技能を身に付ける。	自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	楽譜の仕組み、発声の基本	・五線譜の読み方、楽典の基本を理解し、譜読みができるようにする。 ・呼吸、発音、発声の仕組みを理解して自らの身体と関わらせて基本を身に付ける。	○				【知識及び技能】 楽譜の読み方や音楽理論を譜読みと結び付けて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 知識・技能を結び付けて思考し、自らの身体感覚を感じ取りながら発声している。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の学習内容を自らの思考や身体感覚と結び付けて主体的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	校歌	・五線譜の読み方、楽典の基本を理解し、譜読みする。 ・呼吸、発音、発声の仕組みを理解して歌唱する。 ・ハーモニーを感じ取り、曲想にふさわしい歌唱表現に取り組む。	○			○	【知識及び技能】 楽譜の読み方や音楽理論を譜読みと結び付けて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 知識・技能を結び付けて思考し、自らの身体感覚を感じ取りながら発声している。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の学習内容を自らの思考や身体感覚と結び付けて主体的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	言葉と音楽 「この道」「椰子の実」	・詩の読解、言葉の抑揚と旋律との関係を読み解く。 ・言葉のリズム、フレーズを意識しながら朗読し、作曲者の意図を楽譜から読み取る。 ・楽曲の違いを感じ取り、音楽の要素を理解して歌唱する。	○			○	【知識及び技能】 楽譜に記された旋律の変化や表現記号や曲想記号を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楽譜から読み取れる音楽表現の豊かさを感じ取り、自分の思考を表現している。	○	○		4
	「Caro mio ben」	・イタリア歌曲の感情表現の豊かさを楽譜から読み取り、理解している。 ・発音や発声に留意し、楽曲にふさわしい歌唱表現に取り組む。 ・美しさや魅力を感じ取りながら歌唱する。	○			○	【知識及び技能】 楽譜と歌詞の関係を理解し、楽曲の音楽の要素を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 読み取った音楽の要素と自らの身体感覚を感じ取りながら歌唱している。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の学習内容を自らの思考や身体感覚と結び付けて主体的に取り組んでいる。	○	○	○	10
2 学 期	ソルフェージュ 聴音 作曲の基礎	・記譜の仕方を理解し、聴き取った音を書き記す技能を身に付ける。 ・言葉の抑揚と旋律の関係をふまえて、作曲の基礎に取り組む。	○			○	【知識及び技能】 記譜の基礎を理解し、音程を書き取れている。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉の抑揚や詩など題材の内容を理解して旋律を創作している。 【学びに向かう力、人間性等】 歌詞やテーマにふさわしい音楽は何かを模索し、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	作曲に挑戦しよう	・歌詞の題材を自ら選択し、言葉の意味を理解してふさわしい旋律を考える。 ・記譜した作品を発表し、相互批評する。	○			○	【知識及び技能】 メロディーやリズムを理解し、正しく記譜できている。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉の抑揚や詩など題材の内容を理解して旋律を創作している。 【学びに向かう力、人間性等】 歌詞やテーマにふさわしい音楽は何かを模索し、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
3 学 期	箏 「春の海」 「六段の調べ」 「浜千鳥」	・日本音楽史における箏の位置づけを理解する。 ・「春の海」を鑑賞し、尺八や箏の響き、掛け合いの魅力を感じ取る。 ・箏の構造や基本的奏法を理解し、音色を工夫して演奏する。		○	○	○	【知識及び技能】 日本音楽史の流れや箏の基本的奏法を理解し、演奏できる。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の特徴や奏法の工夫を感じ取り、情景を意識しながら鑑賞している。 【学びに向かう力、人間性等】 箏の演奏に関心を持ち、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	ミュージカル鑑賞と歌唱 「レ・ミゼラブル」	・物語や登場人物の関係性、テーマに関心を持ち、主体的に鑑賞する。 ・ミュージカルの構造や楽曲の特徴、登場人物の心情を理解しながら歌唱表現を工夫して歌う。		○		○	【知識及び技能】 楽曲の特徴、登場人物の心情の変化を理解し、創意工夫して歌唱できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ミュージカルの構造や物語と楽曲の関わりを理解して、表現の工夫をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 物語やテーマに関心を持ち、主体的に鑑賞している。	○	○	○	10 合計 54

八王子東 高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

单位数： 2 单位

)

の目標：

【学びに向かう力、人間性等】芸術に興味を持ち、意欲的に取り組んだか。また、学んだことをいかして創作できたか。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的な美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成して創造的に発想し構想を練ったり価値意識を持って美術文化に対する感じ方を深めることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、美術を愛好する心情を育むと共に心豊かな生活や社会を想像していく態度を養う。

[illegible]

